

SEA DOG III のパネル構成と機能

操作しやすい
シンプルデザインです

DETECT LEVEL (検出レベル)表示、バッテリーチェックを兼ねています。
感度設定時に 80 程度以上の振れで飽和しない感度に設定下さい。
バッテリーチェック時青線より上に指示があれば OK です。

SENS COARSE
感度の調整用です、最初にこのつまみでレベル計が飽和しない程度の適当な感度に設定します。
OFF ポジションではセンサが切り離されます

ノッカーと同期して点滅するランプです。

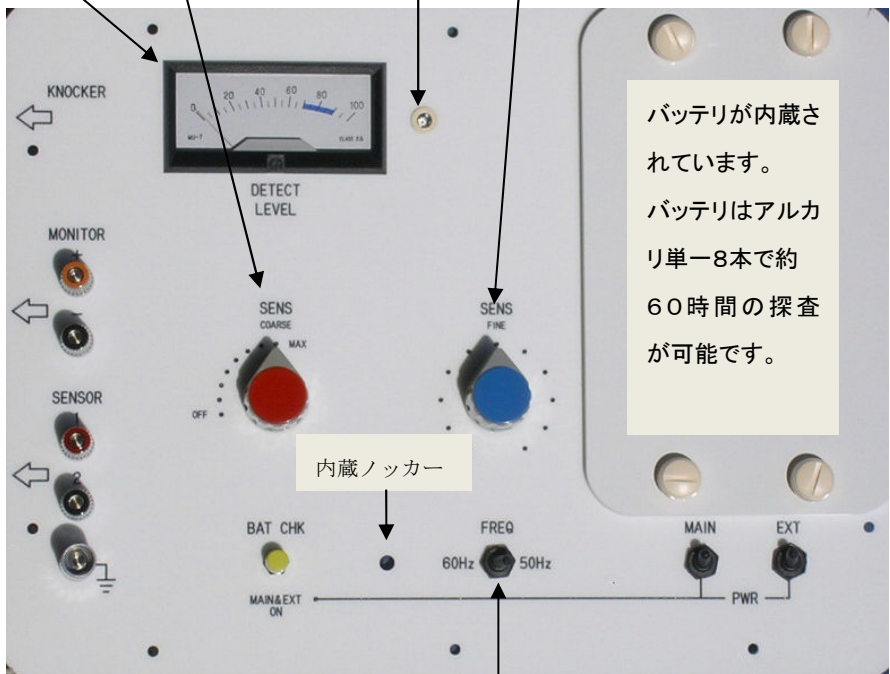
SENS FINE
感度の微調整用で約10%程度調整できます。
探査中の微調整はこちらでします。

内蔵ノッカーと同期した外部ノッカー出力用コネクタが側面にあります

外部アナログモニターターミナル、ターミナルと同機能の出力コネクタが側面にあります。

検出用のセンサ接続ターミナル、ターミナルと同機能のコネクタが側面にあります。

この外部コネクタにより防水蓋を閉じたままで作業が可能です



バッテリーが内蔵されています。
バッテリーはアルカリ単一8本で約60時間の探査が可能です。

言語の説明

ノッカー音: 受信レベルに比例して音の間隔が短くなる音声出力。(キツツキの音のような...)

外部モニタ: 受信レベルに比例したアナログ出力で外部アナログモニタ箱に接続してメーターの振れとして、あるいはパソコンのアナログ入力やロガーに接続して記録を取るための出力。

バッテリーチェックスイッチ
PWR スwitchの MAIN と EXT の両方が ON の時にのみチェックできます。
レベル計の青線より上で OK です

PWR(電源)スイッチ
MAIN: 検出器本体
EXT :外部モニタやノッカー用

周波数切替スイッチ
地域の周波数に設定してください。

お問い合わせは 野本エンジニアリングまで

〒720-0837 広島県福山市瀬戸町地頭分2533

電話 084-952-1346

SEA DOG III の接続構成の一例

GPS 受信器 時刻データ 位置データ

データ収集用パソコン



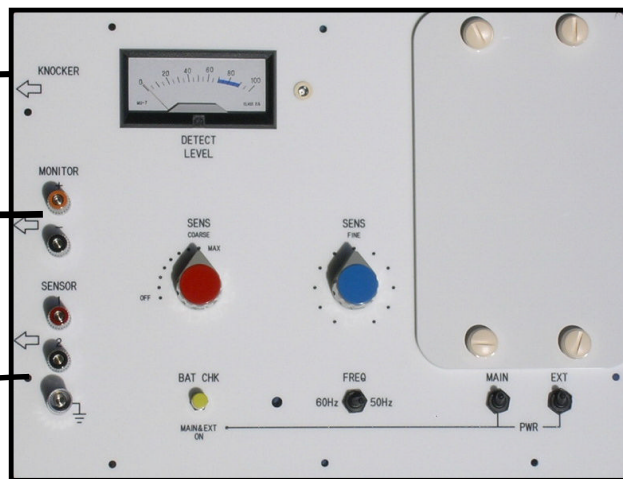
電磁波強度
アナログデータ

アナログモニタ表示中継箱



SEA DOG III 計測器本体

外部ノッカー箱



SEA DOG III 水中センサ



お問い合わせは 野本エンジニアリングまで

〒720-0837 広島県福山市瀬戸町地頭分2533

電話 084-952-1346